

偽・誤情報に挑む 認知心理学



陰謀論・疑似科学・フェイクニュースを
信じるのはなぜか？

日時

2026
9.19 土
13:00 ~ 16:00

会場

Zoom ウェビナー

参加可能
人数

1000 人(先着)

企画

丹藤 克也 (愛知淑徳大学)

オンライン
開催

参加
無料

近年、SNS などを通じて拡散される、フェイクニュースや陰謀論など偽・誤情報が社会的な問題となっています。政治や選挙、医療・健康被害、災害時のデマなど、偽・誤情報は私たちの身近にあり、社会に大きな影響を与えています。

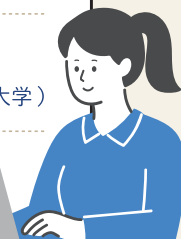
私たちは、こうした情報とどのように向き合い、対処すればよいでしょうか？本シンポジウムでは、陰謀論、疑似科学、フェイクニュースといった偽・誤情報を信じてしまう心理的なメカニズムや、そうした情報への処方箋について、認知心理学の観点から最新の知見について紹介します。

大学で心理学を学ぶことを考えている高校生の皆さん、専門的に心理学を学んでいる大学生・大学院生の皆さん、こうしたテーマに関心のある一般の皆さんなど、どなたでもご参加いただけます。

ウェブ上での開催ですので、奮ってご参加ください。

TIMETABLE

13:00 ~ 13:05	趣旨説明	丹藤 克也 (愛知淑徳大学)
13:05 ~ 13:40	陰謀論・疑似科学・フェイクニュースの科学	
5分休憩		
13:45 ~ 14:20	陰謀論・疑似科学を信じる心のしくみ	
5分休憩		
14:25 ~ 15:00	届かない訂正	
5分休憩		
15:05 ~ 15:40	『よく読む』だけでは足りない？ 誤情報時代の読解を考える	
15:40 ~ 16:00	パネルディスカッション	



ENTRY FORM 参加登録フォーム

参加ご希望の方は、登録フォームからご登録ください。➔

ご入力いただいた情報は当該シンポジウムの運営管理の目的にのみ使用させていただきます。



注意事項

- ご参加時には必ず登録した参加者の名前でご参加ください。
- 音声之急に途切れるなどが起こりうることをご理解の上、ご参加のほどよろしく申し上げます。
- Zoomの使用や操作方法については、各自でのご対応をお願いいたします。学会側での個別対応はいたしかねます。ご了承ください。
- 本公開シンポジウムの映像・音声を録画・録音しないでください。本公開シンポジウムにおける各講演の映像・音声は 著作権法による保護対象です。